

## さあ、漕ぎ出そう 奏でよう

年間聖句「わたしは道であり、真理であり、命である。」ヨハネ14章6節

0歳児	1・2歳児	3歳以上
大きくなったね	おおきくなった	希望をもって
「神さまありがとう」と保育者と一緒に祈る時をもつ	安心毎日を過ごす中で、友だちや保育者とのやりとりを楽しむ	1年間神さまに守られて大きくなったことを感謝する
生活リズムが安定し、心も体も満たされて過ごす	春の訪れを感じ、豊かな恵みを味わっていく	好きな遊びを満足するまで楽しむ、新たな明日に向かう

3月は1年の中で最も子どもの成長を感じる月です。

節目の月だからでしょうか、卒園を前にした年長さんたちのなんとも頼もしい姿にハッとしたり、進級を間近に控えたそれぞれのクラスの子どもの園生活の充実感を目の当たりにすることが増え、特に感動を覚えるのだと思います。

この1年間の一人ひとりの子どもの育ちを感謝し、次なるステップも多くの祝福の中で成長できるよう、心から願い祈ります。

園で良く歌うさんびかの中に「この花のように」という歌があります。

「この花のように美しい心を 神さまください ちいさなわたしにも

この花のように人々を愛する心を 神さまください ちいさなわたしにも」



私は本当にこのさんびかが大好きです。短くて単純な歌詞ですが、人が人として、もっとも美しく生きていける、そして究極の幸せがこの詩にはあるように思うからです。

ちいさなわたしにも・・・という言葉は単なる小さな子（子ども）という意味だけではなく、大人である私たちもこの大きな大自然の中では、そしてこの先の見通せない複雑な世の中にあっては、小さき存在である、それでもこの花のように、美しい生き方ができるように、周りの人々をけなしたり、いじわるをするのではなく、愛していく生き方をしたいです、と歌うのです。

それが平和を作り出していく第一歩ではないかと思えます。

これから先、子どもたちは多くの人と出会い、多くの事柄の中で人生を生きていくことになるでしょう。その中で平和を作り出す存在として、花のように美しく生きて欲しいと願います。

\*看護師の松尾先生は3月をもって退職、4月からは医療の現場に戻られます。